復旧・復興の進捗状況

~共に立ち上がろう 次代につなぐ新たな丸森づくり~

令和4年10月

丸森町

目次

1. 令和元年東日本台風災害の概要及び被害状況 (P1)

2-1. 事業の進捗状況(町ハード事業) (P2)

2-2. 事業の進捗状況(国ハード事業) (P3)

2-3. 事業の進捗状況(県ハード事業) (P4~5)

3. 事業の進捗状況 (ソフト事業) (P6)

4. 新たなまちづくり関連事業 (P7~9)

1. 令和元年東日本台風災害の概要及び被害状況

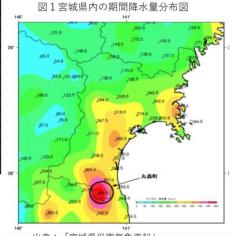
1. 令和元年東日本台風の概要

(1) 県内の降水量

表1 各地点の期間降水量(期間:令和元年10月11日午後3時~10月13日午前9時)

観測地点	市町村	降水量(mm)
筆甫	丸森町	594. 5
丸森	丸森町	427. 0
仙台	仙台市	383. 5
雄勝	石巻市	367. 0
白石	白石市	365. 0
女川	女川町	357. 0
岩沼	岩沼市	357. 0
大衡	大衡村	319. 0
名取	名取市	290. 0
塩釜	塩竈市	287. 0

出典:「宮城県災害気象資料」(令和元年10月17日 仙台管区気象台)から上位10地点を抜粋



出典:「宮城県災害気象資料」 (令和元年10月17日 仙台管区気象台)を 基に丸森町作成

(2) 丸森町内の降水量及び河川の水位

表 2 町内各観測所の雨量および河川の水位(令和元年10月12日~10月13日)

観測所	総雨量(mm)	最大時間雨量(mm)	最大時間雨量記録日時					
丸森	427	60	10月12日午後11時					
内川	314	54	10月12日午後10時 (以降破損により欠測)					
笠松	560	78	10月12日午後10時					
筆甫	594	74	10月12日午後8時					
大内	612	77	10月12日午後10時					
大張	481	55	10月12日午後10時					

河川名	観測所	最高水位(m)	降り始めから の上昇(m)	最高水位記録日時
阿武隈川	丸森	23. 44	8. 56	10月13日午前5時
内川	内川	_	8. 71	浸水により欠測 (10月12日午後9時に9.84mを記録)
雉子尾川	山居	7. 11	6. 74	10月12日午後11時20分

出典:丸森町資料

2. 主な被害の状況

(1) 人的被害

死者	10人	災害 関連死	1人	行方不明者	1人	救助件数	50件
		関連化	.,,				97人

(2) 家屋被害

表3 地区別の住家被害件数

(単位:件)

	地区	丸森	金山	筆甫	大内	小斎	舘矢間	大張	耕野	合計
	全壊	70	4	7	7	4	2	3	4	101
被	大規模半壊	132	30	7	4	25	1	4	2	205
災区	半壊	240	165	26	36	11	7	15	14	514
分	準半壊	6	1	0	1	0	3	0	0	11
	一部損壊	77	28	16	38	9	46	13	10	237
	計	525	228	56	86	49	59	35	30	1, 068

出典:丸森町資料(令和4年9月30日現在)

(3) 施設及び産業関連被害

表 4 施設及び産業関連の被害状況

施設名等	F	個所数	金額(千円)
公共土木施設		683	12, 553, 000
	道路	341	6, 428, 300
土木施設	河川	338	4, 764, 700
	橋梁	3	260, 000
都市施設	公園	0	0
40川池改	雨水ポンプ場	1	1, 100, 000
農林業施設		2, 216	24, 678, 846
	農地	786	8, 830, 100
	水路	676	8, 627, 300
長来用心故	農道	470	2, 779, 046
	頭首工等	108	1, 850, 100
林業用施設	林道	155	2, 204, 000
揚排水機場		21	388, 300
公共下水施設		3	51, 000
農業集落排水施設		2	350, 000
小計		2, 904	37, 632, 846
行政施設、学校教育施設	、公営住宅ほか	•	2, 402, 784
農作物(364ha)、農業別	用機械等		1, 145, 440
商工業関係			6, 100, 570
	合計		47, 281, 640

出典:丸森町資料(令和4年9月30日現在)

2-1. 事業の進捗状況 (町ハード事業)

R4.9.30 現在 ※前回(R4.6.30)からの増減をカッコ書きで表示

















佐野西下橋復旧後の様子(大内字佐野西下)

農地復旧後の様子(丸森町字羽出庭)

2-2. 事業の進捗状況 (国ハード事業)

R4.9.30 現在 ※前回(R4.6.30)からの増減をカッコ書きで表示















治山事業(国有林野内)						
			工事件数	着工件数	完了件数	
		92.9% ■完了率	14件	14件	13件	
		100.0% 着工率	完了年度	着工率	完了率	
		= /4 +	令和4年度以降	100.0%	92.9%	
0.0%	50.0%	100.0%	<u> </u>			

	N P N	M MA
		in a
77		The same of the sa
	ALL MAN	S. Carrier St.



完了した国ハード事業							
事業名	件数等	完了年度					
国道349号 現道復旧	36箇所	令和2年度					
床固工(内川・五福谷川・新川)	3件	令和2年度					

内川護岸工事の様子(丸森町字不動)

砂防堰堤工事の様子(丸森町字土ヶ森)

2-3. 事業の進捗状況(県ハード事業)

R4.9.30 現在 ※前回(R4.6.30)からの増減をカッコ書きで表示









中平橋 ト部工工事の様子(大内字中平)



中平橋下流左岸樋門工事の様子(大内字中平)



※県事業の農地については令和4年11月に全て復旧予定

馬渕橋梁工事実施予定筒所(丸森町字馬渕)



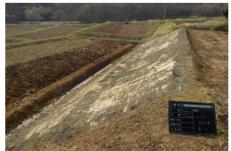
頭首工実施予定箇所(丸森町字不動)



砂防堰堤流路工事の様子(大張川張字片倉)



砂防堰堤流路工事の様子(舘矢間山田字永作)



農地復旧後の様子(大内字羽山)



頭首工復旧後の様子(丸森町字石宇)

2-3. 事業の進捗状況(県ハード事業)

R4.9.30 現在 ※前回(R4.6.30)からの増減をカッコ書きで表示

工事箇所数

4箇所

令和4年度

丸森梁川線(復旧)

丸森梁川線(2車線化)







(+50.0pt)

100.0%





町道古田峠線復旧後の様子





県道丸森霊山線復旧後の様子



50.0%



着工箇所数

4箇所

着工率

100.0%

完了箇所数

4箇所

完了率

100.0%

完了延長

完了率

100.0%

1.8km (+1.8km)

県道丸森梁川線復旧後の様子

県道丸森梁川線復旧後の様子							
完了した県ハード事業							
事業名	件数等	完了年度					
伊手川(復旧)	7箇所	令和3年度					
宇多川(復旧)	7箇所	令和3年度					
小田川(復旧)	5 箇所	令和3年度					
雉子尾川(復旧)	13箇所	令和3年度					
林地(復旧)	13箇所	令和3年度					
平松梁川線(復旧)	4箇所	令和2年度					
金山新地停車場線(復旧)	1箇所	令和2年度					
相馬大内線(復旧)	1箇所	令和2年度					
角田大内線(復旧)	2箇所	令和3年度					
川前白石線(復旧)	3箇所	令和3年度					
白石丸森線(復旧)	3 箇所	令和3年度					
越河角田線(復旧)	7箇所	令和3年度					
越河角田線(復旧)	8 箇所	令和4年度					

0.0%

3. 事業の進捗状況(ソフト事業)

R4.9.30 現在 ※前回(R4.6.30)からの増減をカッコ書きで表示









丸森町では、住宅の再建だけでなく、下記の5項目において全て再建済と判定 された方を再建者数としています。

- ①制度の利用
- ②住環境
- ③被災者本人の主観(ヒアリング結果)
- ④生活支援相談員による客観的視点
- ⑤地域関係者の客観的視点
- ※施設入所、死亡等含む

仮設住宅入居者の住宅等再建状況 住宅再建合計割合 51.4% プレハブ仮設住宅 (+8.7pt) 住宅再建合計割合 みなし仮設住宅 76.7% (+3.9pt) 0.0% 50.0% 100.0% ■自宅修繕 ■民間賃貸 ■公営 ■その他 住宅 親族と同居 施設へ入所など

	現入居			区分	7			I
内訳	+	新築·	luter to the Perfect	民間賃	公営	その他	住宅再建計	
	住宅再建済	購入	修繕等	貸住宅	住宅	親族と同居 施設へ入所等		l
プレ							95件(+:	6
ハブ	185件	36件	21件	3件	30件	5件	うち町内81件	
///		(+1)		(+1)	(+14)		町外14件	l
							79件(+4	
みなし	103件	30件	23件	18件	7件	1件	うち町内55件	
		(+1)	(+1)		(+2)		町外24件	
※修繕等には道路等の復旧により自宅へ戻った者を含む。								



11月のボッチャ大会に向け、練習する仮設住宅入居者の様子



ニュースポーツの体験を行う子供たちの様子 (こどもの居場所づくり支援事業)

完了したソフト事業							
事業名	件数等						
生活再建基礎支援金	520世帯						
家屋解体事業(公費・自費)	280件						
民有地堆積土砂撤去事業	212件						
住宅地崩落土砂撤去等事業補助金	45件						
応急修理制度	337件						
災害ごみ処理・運搬事業	26,300 t						
災害見舞金(町)	1,098世帯						
被災事業者向け補助金(持続化補助金)	42事業者 58,098千円						
被災事業者向け補助金(グループ補助金)	19事業者 656,886千円						

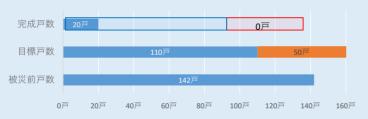
4. 新たなまちづくり関連事業

R4.9.30 現在 ※前回(R4.6.30)からの増減をカッコ書きで表示

町営住宅・災害公営住宅の整備

種別		被災前戸数	目標戸数	標戸数 完成戸数 入居開始予	
町営鳥屋住宅	木造	15戸	町営神明・竹谷住宅に集約		
町営神明住宅	木造	106戸	54戸	0戸	令和4年12月~
	RC造	_	36戸	0戸	令和5年4月~
町営竹谷住宅	木造	21戸	20戸	20戸	令和4年7月~(完成済)
町営神明北住宅	木造	_	14戸	0戸	令和5年2月~
(災害公営住宅)	RC造	-	36戸	0戸	令和5年7月~
計		142戸	160戸	20戸	

※被災した町営住宅(神明・竹谷・鳥屋)は令和3年6月30日に解体・撤去済。



■町営住宅 ■災害公営住宅



神明住宅(木造)建設工事の様子



神明北住宅(木造)建設工事の様子



神明住宅(RC造)建設工事の様子



神明北住宅(RC造)躯体工事の様子

内水氾濫対策

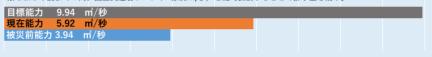
〇令和元年東日本台風の降雨に伴い、内水浸水により雨水ポンプが機能停止し、町中心市街地の床上・床下 浸水が428戸となる甚大な被害が発生した。

〇町の復旧・復興計画では、内水氾濫対策として、雨水ポンプ場新設・雨水ポンプ増設、直接放流管整備などを行い、令和元年東日本台風と同規模の降雨に対して床上・床下浸水被害の軽減を図る。

種別	被災前能力	目標能力	現在能力	達成度	完了予定年度
(修繕) 既設雨水ポンプ場	2.94	2.94	2.94	100.0%	令和3年度
(新設)仮設ポンプ※	0.00	(1.98)	1.98	100.0%	令和2年度
(新設) 新設雨水ポンプ場	0.00	3.00	0.00	0.0%	令和5年度
(新設) 直接放流管	0.00	3.00	0.00	0.0%	令和6年度
(修繕) 町ポンプ車	0.50	0.50	0.50	100.0%	令和2年度
可搬排水ポンプ	0.50	0.50	0.50	100.0%	-
計	3.94㎡秒	9.94㎡秒	5.92㎡秒	59.6%	

※仮設ポンプは令和5年度に撤去するため、目標能力に含まない。

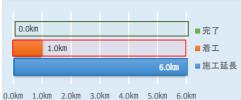
※令和5年度までの間、国土交通省ポンプ車(3.00m/秒)を随時要請することで排水量を補う。







国道349号別線(山側ルート)整備



施工延長	着工延長	完了延長		
6.0km	1.0km	0.0km		
完了予定年度	着工率	完了率		
*	16.7%	0.0%		

※完了予定年度は決まり次第公表する。

「山側への別ルート整備計画

特に被害が大きく、抱えている課題も大きい約8kmの区間は、課題解消のため山側への別ルートで本復旧を進めま す。山側への別ルートは、山地部をトンネルで整備し、平地部は橋梁・盛土により高台へ整備することで安全安心なル ートを確保できるよう計画しています。







山側への別ルートによる整備効果

山側への別ルートで本復旧を進めることにより、国道349号が抱えて いる交通の安全性、土砂災害等に対する安全性、異常気象時の道路冠水 の課題が解消されます。











① トンネル掘削中



③トンネル坑口部擁壁施工中



② 橋梁下部工施工中



④ 橋梁下部工、道路土工(盛土)施工中



4. 新たなまちづくり関連事業 R4.9.30 現在

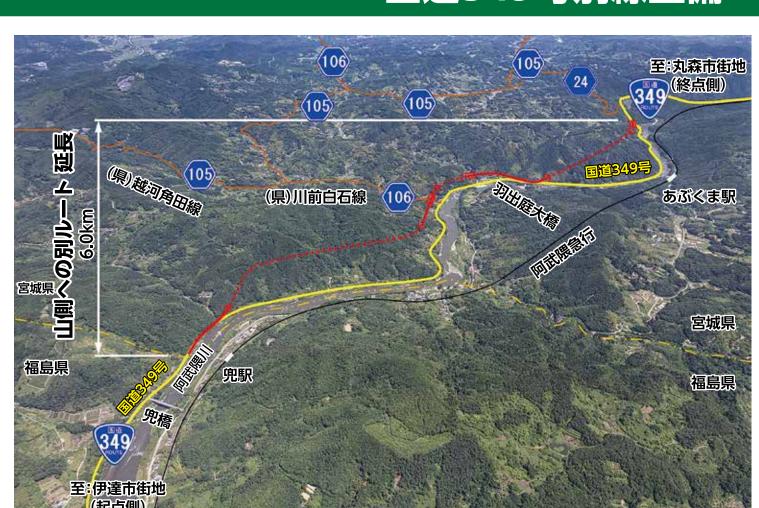




の次代につなぐ新たな丸森づくりマップ

丸森町中心部MAP





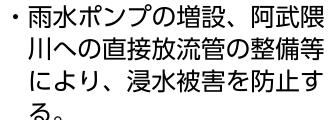
- ・平地部は盛土、橋梁等によ り高台へ整備することで大 雨時の道路冠水を回避
- ・山地部はトンネルで整備さ れるため、土砂災害に強い 道路となる。
- ・全線2車線整備となり従来 からの課題であった幅員狭 小箇所が解消される予定
- 事業完了予定…決まり次第
- 公表する ●事業 主体…国土交通省

子安地区治山工事

・土砂崩れにより、3名



内水対策事業 ・ポンプ場新設(一式) ・ポンプ増設(180㎡/分) ・樋門・樋管(一式) ・幹線管渠(改修・新設)L=500m



・整備完了後は被災前の2.5 倍の排水能力となり、令和 元年東日本台風と同規模の 降雨でも対応可能となる。

町営神明北住宅(災害公営住宅)・町営神明住宅



- ・被災前に居住していた家屋に居住できな くなった方を対象とする災害公営住宅の
- ・被災した町営住宅の建て替え工事
- ・建設戸数:50戸(鉄筋36戸 木造14戸)
- ・建設戸数:90戸(鉄筋36戸 木造54戸)
- 事業主体…丸森町



- ・道路拡幅による2車線化や、法尻のブロック積
- ●事業主体…宮城県

県道丸森霊山線復旧工事



べての復旧工事が完 了する予定 事業完了予定… 令和4年度

- の死者、1名の行方不 明者が発生した地区 ・令和3年度に治山ダム が完成し、将来は造林 が進められ森が復活す
- ・このほか町内では各所 で治山工事が進められ ている。
- 事業完了年度···
- 事業主体…宮城県

丸森町役場

舘矢間



令和元年東日本台風による

事業完了予定…令和6年度 事業主体…丸森町

町営神明北住宅(災害公営住宅) 町営神明住宅 事業完了予定…令和5年度





護岸での改良等により災害に強い道路となる。 **事業完了予定**···令和 4 年度



- 令和4年9月末に全 面開通。年内にはす
- 事業主体…

河川復旧工事(国直轄)

- ・阿武隈川水系内川流域の内川、新川、五福谷 川において実施 ・流下能力を向上させるための河道掘削や、計
- 画規模(30年に1回程度の確率で発生する 規模の洪水)を超える洪水に対する堤防機能 の強化を図る等の改良工事
- **▶事業完了予定**⋯令和6年度 ▶事業主体…国土交通省

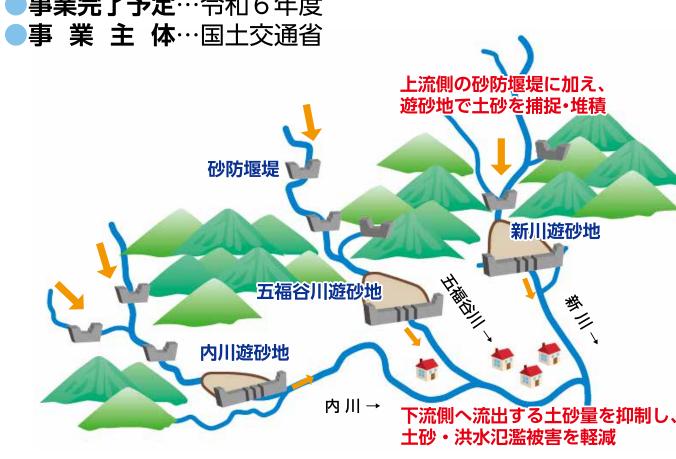




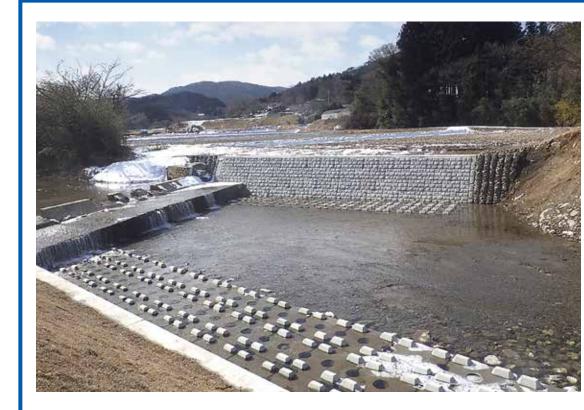
砂防事業(国直轄)

- 出水時に下流へ流出 する土砂を抑制し、 土砂・洪水氾濫被害 を軽減するための砂 防堰堤と遊砂地の整
- 砂防堰堤で流れてき た土砂を受け止め、 少しずつ流すことで、
- 下流へ流れる土砂の量を調節し、遊砂地にたまった土砂で勾配 を緩やかにし、川床・川岸の浸食や崩壊を抑え、土石流の勢い も弱める。

■事業完了予定…令和6年度



雉子尾川復旧工事



- ・令和3年度で全ての災害復旧事業が完了 ・河道のさらなる流下能力向上のため、石神橋か ら三代河原橋にかけて、築堤や河道掘削等の河
- 川改修工事を実施している。 **▶事業完了予定**…令和9年度
- ●事業主体…宮城県

(〒) 館山郵便局 丸森町観光案内所 「やまゆり館」 ・大規模災害の際、防災活動の拠点となる河川防災ステーション ・平常時、町民や来町者に愛される施設になるよう利活用方法を **事業完了予定**···令和6年度 **●事業主体**···国土交通省、丸森町 ■丸森地区河川防災ステーション施設利用イメージ 災害時 建設機械活動スペース 水防活動等に使用される建 設機械の配置・活動場所 するヘリコプター発着所 町営竹谷住宅 「儲ける農業」創造プロジェクト



- ・建て替え工事が進められていた町営竹谷住宅は、 令和4年7月に完成
- ·建設戸数:20戸(木造20戸)
- 事業完了年度…令和4年度 ●事業主体…丸森町
- 竹谷地区を始めと 🦳 した丸森地区中央 部の農地は、宮城 県により令和3年 度に全ての災害復 旧工事が完了 今後は集落営農の
- 基盤整備事業の推進、園芸作物のモデル事業の導入 に向けた検討等を進め、農地・農村を次の世代へ良 好な状態で引き継ぐことができる持続可能な地域農 業と「儲ける農業」の実現を目指す。
- 事業完了予定…
- 集落営農法の組織化・法人化:令和4~5年度 基盤整備事業:令和9年度以降
- 事業主体…丸森町

■丸森地区河川防災ステーション施設利用イメージ 平常時 う資材備蓄は南側エリアに集約し、北側エリアは多目的に活用することができます。 公園・緑地、イベント会場、 武隈ライン舟下りの拠点としての整備を検討 スポーツ広場としての利用 | 阿武隈ライン舟下り船着場 楽しめるスペース 階段状の船着場整備を検討 で、階段・バリアフリー対応のスロープを整備

ヘリポート

丸森地区河川防災ステーション

水防活動や災害発生時の復旧活動に迅速に対応できる活動拠点として利用します。

避難車両 駐車スペース

水防センター

水防活動の司令室、水防資材の倉庫、支援物 資の拠点、炊き出し、避難者の一時避難場所

普通車100台分